

実りの秋へ 二十二年 上半期を考える

五月の青空の広がった二十二年度の生涯学習推進協議会総会の日から、半年が過ぎました。

各委員会が、総会時にご承認いただいた、担当事業を学びを深めながら粛々と行ってきていくところです。

「今、教育の危機を考えると」というリレー講座では毎回八十名前後の出席者が、学び、その知識を深めています。この「ら・ら・ら五十四号」が、お手元に届く頃には次の事業の骨組みが整って、新たにご案内をさせていただきますことになるかと思えます。

上半期の各委員会や、加盟団体の活動の消化状況をお知らせすると共に、下半期へと続く協議会の行事等が、さらに皆様の「生涯学習」の毎日を深めて行く一助となることができました。幸いです。

● 八月九日

「函館子ども歌舞伎」が、市民会館ホールで行われました。参加の皆様からいただいた感想では、「涙と笑い、すばらしかった」という声が多く聞かれました。主催は、NPO法人江別市文化協会でした。

● 八月十四・十五・十六日

「盆踊り」が旭公園を会場に

三日にわたって行われ、十六日には仮装を凝らした市民の皆様がたくさん、参加されて盛り上がりました。主催は、「野幌商店街振興組合」です。やきとりにビールが美味しい季節の楽しい、なつかしいイベントでした。笑顔がたくさんあふれていました。

● 八月二十六日

生涯学習と公民館
 『新しい公共』の視点から
 札幌国際大学准教授 佐久間章氏を講師として行われました。

「正解主義から修正主義へ」という言葉に何だか救われたような気がしました。生涯学習インストラクターの会の主催でした。

● 九月十一日

野幌公民館にて「あべ弘土さんとお話の世界をつくる」が行われました。

三世代での参加の方や、昨年の読み聞かせ講習会を受講された方などおおよそ百人の方

が大笑いし、絵を描き、楽しく参加しました。子ども文化ネットワーク・江別の主催です。



八月二十日からは、大麻公民館を会場として当協議会主催の「リレー講座」が連続五回で、開催されています。毎年熱心に受講されており、今年も毎回八十名前後が、参加されています。

各回の感想を、受講者の皆様にお願いして書いていただきました。中面をご覧ください。

参加できなかつた方からも都合がつけば行きたかった、という声もありました。「テーマ」によっては、実際の子育て中の方が参加できるというのにも、いろいろな声もありました。

今子どもたちを取り巻く環境は、想像を超えた速さで変わって

いるのかもしれませんが。難しい問題や、人間関係に疲れた親子のあり方なども聞いてもらいたい「話をしたら少し楽になった」というところに闇の中の灯りが見えてくるのかもしれない。

「安定、安心を与えられ、その存在を尊重されていると実感できるときに人はその存在を確認できる」といいます。

親子というのは、その最も重要な関係であるのです。わが子を愛してやまないのが、親でありそれを実感できるから、子は荒波を超えてゆく力をもてるのです。幼い子の事件があると、その両親は愛されて育ったはずなのだと思います。

「あなたが一番大切で、大事で可愛くて愛しているよ。」を伝えてほしいと思います。親子ばかりでなく、時には家族みんなにも！上半期をまとめて、充実した内容だなど、生涯学習推進協議会の各団体や、各委員会の活躍に改めて、驚きました。

二十二年下半期に向けて、皆様の活躍は続きます。

そしてその「活動の一端」を会員のみならず沢山の方にも知っていただきたいと思います。

「少年老いやすく学成り難し」であれば、まだまだ「少年の域」です。学びあう仲間を求めてはいかがでしょうか？

平成22年度「生涯学習リレー講座」を聴講して

講座・1 教育の問題を考える

●参加者の感想

辺見敦子さん

今年度は、「今、教育の危機を考える」という全体テーマで、5回行われる。

不登校やいじめ、児童虐待など今日的なテーマであるが、第1回に関してだけかもしれないが、リレー講座が始まった頃から見ると参加者が少ないように思える。時期や時間が合わなくて、講座に来れないのか、考えてみる必要がある。

第1回の講座は、総論として道教委の重点施策について述べられていたが、実践は各学校で行なわれるものであり、地域や子どもたちの実情に合わせたきめ細やかなものであってほしい。「指導のマニュアル」的なもので、画一的な実践は避けるべきだと思った。

聞かされた学校ということ、年2回行なわれる授業参観に父母だけでなく、地域の方々が、もっと参観すべきであるのに、実際はほとんど無、のようである。北海道の教育を考えるならば、地域が学校にもっと関わりを持

ち、地域に守られているという安心感が持てるものであったらいいなあと思った。
これからの多論が楽しみである。

講座・2 不登校の子どもの理解を考える

●参加者の感想

畑 和子さん

子どもの健やかな成長と母の自立を目指している団体として聴講しました。

スクールカウンセラーの谷川幸雄先生の、経験豊富な実践を交えての解りやすい講話でしたが、遅しければいい子育ての時代と違い、小・中・高校生の不登校の子どもの多いことに痛感しました。

不登校の実態や経過、タイプ、特徴などを話され、最後にどうやって支援して行くか、不登校の子どもが本来的にもどる力を育てるための10の提言を丁寧に説明されました。

子どもに出会ったお陰で感謝すると結ばれましたが、お話を思い出しながら子どもたちと向き合っていきたいと心強く感じました。

講座・3 子どもの心に傷を残す「いじめ」問題を考える感想

●参加者の感想

匿名希望さん

いじめの心理に、心理的ストレス、集団内の異質な者への嫌悪感情、ねたみや嫉妬感情、遊び感覚やふざけ意識、いじめの被害者となることへの回避感情があげられていたが、これは、子ども達が我身に振りかかる生活不安の中にあるということである。「この子にもどの学校にも起こりうること、だれもが被害者にも加害者にもなるということ」をしっかり認識して子ども達が安心して生活できる毎日を応援していきたいと思う。



江別市家庭問題研究会 公開講座

演題／
「心と体の健康を守るために大切な「食」とは」

講師／百々瀬 いづみ氏

(天使大学 栄養学科 講師)

日時／平成22年10月16日

13時30分～15時

会場／大麻公民館研修室2号

(大麻中町26-7)

定員／80人

参加費／無料

申し込み／10月4日(月)

♥子育てテレホン

TEL 384-7005

月～金 10:00～12:00

♥ヤングテレホン

TEL 383-8009

月～金 13:00～17:00

◇詳細は申し込み先へ

子ども時代の食、思春期(高校生などの)の食…、その時々があり方が将来の食生活そして健康へとつながります。健康にとって「食」が大切であることは誰もが知っていると思いますが、では一体どうあるべきなのでしょう。改めて、一緒に考えてみませんか？



講演会「地球を創る？」

一障がいのある人が紡ぐ豊かな地球創りー

日時／11月17日(水) 10:00～12:00

場所／江別市総合社会福祉センター研修室
(錦町14-87 TEL 385-1234)

講師／大原祐介氏
(当別町青少年活動センター「ゆうゆう24」所長)

参加費／無料

申込み／当日直接会場へ

問合せ先／江別手をつなぐ育成会

TEL 011-386-3510 東(ひがし)まで

「秋の自然観察会」

日時／10月17日(日) 午前8時50分集合

会場／野幌森林公園(集合場所:野幌森林公園大沢口)

定員／40名(定員になり次第、締め切らせていただきます。)

受講料／無料

主催／江別市生涯学習推進協議会

その他／当日は現地集合、現地解散となります。

申込期間／平成22年10月4日～10月13日まで

お申し込み・お問い合わせ先／江別市教育委員会生涯学習課

江別市高砂町24-6 TEL 381-1062 FAX 382-3434

会員活動イベント情報

加入団体の行事紹介・お知らせコーナーです。参加交流の輪が広がる事を期待します。

<江別認知症の人の家族を支える会>

●交流会

11月18日(木)／野幌公民館
日頃ボランティア等で訪問している施設の職員さんとの交流

<北洋美術協会>

●年末チャリティ小品展

12月8日(水)～12月12日(日)／野幌公民館
売上金の一部を社会福祉協議会などに寄付

<江別市菊友会>

●第57回江別市民文化祭

第50回江別市菊友会菊花展
11月1日(月)～3日(水)／江別市コミュニティセンター
菊友会員及び市民が栽培育成した大菊小菊の菊鉢200鉢を
展示する。(10月31日搬入時各賞を審査する)

<野幌商店街振興組合>

●ハッピーハロイン

10月30日(土)／八丁目通り
子が仮装し八丁目商店街を回る(おかしがもらえる)

<特定非営利活動法人 江別文化協会>

●市民書道展

11月1日(月)～3日(水)／野幌公民館
書道の発表

●市民陶芸展

11月1日(月)～3日(水)／野幌公民館
陶芸作品の発表

●市民盆栽展

11月1日(月)～3日(水)／野幌公民館
盆栽作品の発表

●市民美術展

11月5日(金)～8日(月)／野幌公民館
美術作品の発表及び表彰

●一般展示

11月1日(月)～3日(水)、5日(金)～7日(日)
中央、野幌公民館

11月1日(月)～3日(水)／大麻公民館
パッチワーク、彫刻、園芸、日本画、押し花、手編み、刺しゅう、
木彫り、クレイフラワー、バードカービング、布絵、水墨画、トール
ペインティング、習字、絵手紙など

●茶会

11月3日(水)／中央、大麻、野幌公民館
11月7日(日)／野幌公民館
お手前を披露し、お茶を飲んでいただく

●俳句大会

11月7日(日)／中央公民館
俳句の発表、表彰

●将棋大会

11月7日(日)／青年センター
将棋の大会

●第10回野幌の舞

11月23日(火)／えぼあホール
江別市野幌太々神楽伝承会結成15周年記念公演

●邦楽・邦舞大会

10月24日(日)／市民会館大ホール
日本舞踊、箏曲の発表

●洋舞フェスティバル

11月3日(水)／市民会館大ホール
バレエ、ジャズダンス、フラダンス等の発表

●詩吟、剣詩舞大会

11月3日(水)／えぼあホール
詩吟、剣詩舞等の発表

●市民器楽祭

11月7日(日)／えぼあホール
器楽、吹奏楽、管弦楽器の発表

●こども文化祭

11月14日(日)／えぼあホール
子どもの文化に関する活動をしている団体発表

●エイベッツバンドエクスプロージョン

11月21日(日)／えぼあホール
ジャズ、ロックの発表

●市民菊花展

11月1日(月)～3日(水)／コミュニティセンター
菊花の展示

●孔版画展

11月1日(月)～3日(水)／中央公民館
孔版画の展示

●市民華道展

11月6日(土)～7日(日)／中央公民館
生け花の展示

●太々神楽民謡熱唱大会

10月17日(日)／えぼあホール
神楽民謡の発表

●大正琴フェスティバル

10月24日(日)／えぼあホール
大正琴の発表

●短歌大会

10月9日(土)／野幌公民館
短歌の発表、表彰

●川柳大会

10月23日(土)／野幌公民館
川柳の発表、表彰

●囲碁大会

10月31日(日)／中央公民館
囲碁の大会

●MOA美術館江別児童作品展

10月16日(土)～17日(日)／野幌公民館
市内小学生の絵画作品展示

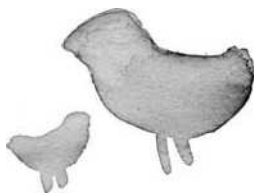
●江別混声合唱団55周年記念演奏会

10月5日(火)／えぼあホール
合唱の発表

<江別市女性団体協議会>

●平成22年石狩管内女性大会・第58回江別市女性大会

10月6日(水)／野幌公民館ホール
内容:管内大会と合同開催、公演など
対象:市民



2010 四大学連携まちづくり市民大学

ふるさと江別塾

江別市では、市内に所在する4大学（2短期大学を含む）と共同で「ふるさと江別塾」を開講します。
4大学の先生方がそれぞれの立場から、身近な問題について講義します。
受講ご希望の方はお気軽にお申し込み下さい。

第1回 10月2日(土)	北翔大学 北翔大学短期大学部	会場/スボル6階大会議室
(開講式) 9:15~9:30 江別市長あいさつ 講義1 9:30~10:50 「家庭内事故とその対応」 生涯スポーツ学部スポーツ教育学科 杉岡 品子 准教授	講義2 11:00~12:20 「生涯元気に過ごすためのカラダの動かし方」 生涯スポーツ学部スポーツ教育学科 上田 知行 准教授	
第2回 10月9日(土)	酪農学園大学 酪農学園大学短期大学部	会場/中央講義棟2階 C21番教室
講義1 9:30~11:00 「口蹄疫とは」 獣医学部獣医学科 桐澤 力雄 教授	講義2 11:10~12:40 「食の安全を踏まえた食品選択とは」 酪農学部食品流通学科 鈴木 忠敏 教授	
第3回 10月23日(土)	北海道情報大学	会場/講義室115教室
講義1 9:30~11:00 「現代青少年のコミュニケーションの 問題性とその対処法」 システム情報学科 中村 正己 教授	講義2 11:10~12:40 「日本のモノづくりを支える産業用ロボット」 システム情報学科 澤井 秀 教授	
第4回 10月30日(土)	札幌学院大学	会場/B101教室
講義1 9:30~11:00 「裁判員制度—歴史的—一考察」 札幌学院大学法学部 小澤 隆司 教授	講義2 11:10~12:40 「野幌原始林」の歴史と自然をたずねて」 札幌学院大学 奥谷 浩一 学長	(閉講式) 12:40~13:00 江別市教育長あいさつ

●定員/100名(定員になり次第、締め切らせていただきます) ●受講料/無料

申込み/江別市教育委員会生涯学習課
(江別市高砂町24-6)

TEL 381-1062 FAX 382-3434

主催 江別市教育委員会



逝の娘の息の結婚に
おばばは神戸へ
泣きに来てをり

高梨 富士子



NPO法人江別市文化協会所属 短歌サークル「れんがの会」 高梨 富士子

孫12才 母42才で死別
淋しさ苦しさのり越え今皆さんに祝福され笑顔いっぱい彼のを見て

《あしがき》

食欲の秋ですね！

今年の気象変動は農作物に大きな影響を与えているようですが、心から爽やかな美りの秋を迎えてほしいと願うばかりです。

ら・らも号を重ね、益々皆様役に立てて頂ける情報誌でありたいと思つた。

鈴江恵理子

江別演劇鑑賞会

江別演劇鑑賞会は江別で素敵な芝居を定期的に観続けようと、1988年に設立した、会員制の会です。

これまで観た舞台は110作品を数え、新劇・歌舞伎・狂言・ミュージカルなどさまざまなジャンルの舞台を楽しんでいます。

運営は全て会員の手で行っています。

劇団を迎える準備から、当日の道具の搬入・搬出、受付など会員同士が分担し協力しあっています。こうした活動は、今、希薄になったといわれる人間関係を強め、人との絆を深めることにつながっています。

「これからの上演作品」

★2011年11月12日

無名塾 「炎の人」

出演/仲代達矢、岡本舞ほか

★2011年2月

文化座 「つれづれのば」

出演/佐々木愛、阿部敦子ほか

★2011年4月

加藤健一事務所 「出発の詩集」

出演/加藤健一、久野綾希子、山本芳樹

★2011年6月

俳優座劇場プロデュース 「東京原子核クラブ」

出演/田中壮太郎、二瓶鮎ほか

★2011年10月

東京ウオードヴィルショー 「アパツチ岩の攻防」

出演/佐藤B作、角野卓造ほか

★2011年12月

劇団民藝 「海霧」

出演/榎山文枝、伊藤孝雄ほか

